

議会だより

SHIBAYAMA

2019
May
No.123

新しい時代に
出発進行!

保育所無料化10月スタート

CONTENTS

常任委員会の所管替え	2
平成31年度注目予算	4
予算審査特別委員会	6
一般質問	10
全員協議会	16
議会だより優秀賞受賞	19

Photo/第三保育所

芝山議会だより119号

第33回
町村議会広報
全国コンクール

優秀賞

新しい時代の、新しい「改革」

平成31年第1回芝山町議会定例会（以下、「3月定例会」という。）は、3月5日に招集され、3月18日まで14日間の会期で開催。

町長から提案された追加議案を含む23議案と、議員発議の2議案全てを可決し、全日程を終了しました。

総務常任委員会

○所管（6課）

①総務課

【人事給与、選挙、秘書広報、情報管理、消防防災、防犯、交通安全、区長会など】

②町民税務課

【町税の課税と徴収、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、戸籍、印鑑証明など】

③福祉保健課

【児童福祉、学童クラブ、保育所、社会福祉、障害者福祉、生活保護、介護保険、保健衛生など】

④出納室

【歳計現金や歳計外現金などの出納・保管】

⑤教育委員会事務局

【学校教育、給食センター、社会教育、スポーツ振興、文化財保護など】

⑥議会事務局

【議会の運営、請願・陳情の受理など】

○所属議員（6人）

- ・委員長 岩澤達弥議員
- ・副委員長 坂井慶子議員
- ・委員 内田白民議員
- 石田謙一議員
- 戸井沢夫議員
- 伊橋寿夫議員

まちづくり常任委員会

○所管（4課）

①まちづくり課

【町道の整備、維持管理、地籍調査、環境衛生、残土、下水道など】

②企画空港政策課

【都市計画、開発行為、公園管理、総合計画、上水道、空港関係、公共交通など】

③産業振興課

【園芸農産、土地改良、農林業、商工観光、農産物直売所など】

④農業委員会事務局

【農地の移転・転用、農家台帳の整備、農業者年金など】

○所属議員（6人）

- ・委員長 小嶋秀樹議員
- ・副委員長 實川嘉一議員
- ・委員 川口幸雄議員
- 平山弘議員
- 伊藤栄議員
- 麻生孝之議員

なお、議会人事に変更はなく、伊橋寿夫議長と麻生孝之副議長が任期満了（令和2年2月29日）まで議会の舵取り役を務めます。

■議員発議案第1号
「芝山町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について」

町機構改革による課の再編成に伴い、芝山町議会常任委員会が所管する課を改正しました。改正の内容は、新設された「企画空港政策課」と「産業振興課」をまちづくり常任委員会の所管とし、「教育委員会事務局」を総務常任委員会に所管替えしました。

さあ、始まるよ。
令和の時代……。



元気に登校する児童▶

【議案第15号】一般会計予算

10年以上の居住を条件に住宅リフォーム補助制度スタート

【通常リフォーム】

町内に居住している方の住宅で、リフォーム後10年以上その住宅に居住する予定の町民に消費税を除く工事費の10%（限度額40万円）が補助されます。

【空き家のリフォーム】

補助対象経費合計額の15%（限度額60万円）が補助されます。

【主な条件】

- ・町内施工業者による工事
- ・工事金額が10万円以上
- ・令和2年2月末日までに完了し、かつ実績報告ができること。

【申込み受付】

7月1日(月)～7月31日(水)
※申込み多数の場合は抽選

News 1

Q (岩澤議員) 抽選の漏れた人への対応が必要と思う。全員が補助を受けられるように検討できないか？

A (まちづくり課主幹) 需要予測がつかない中で、有限な財源を活用するため、まずは様子をみたいと思います。

3月
定例会

夢実現するには 挑戦

提案された議案の可決により、4月から新たにスタートする制度や施策等の概要を紹介します。

【議案第11号】平成30年度一般会計補正予算

低所得者と子育て世帯限定のプレミアム付商品券を販売

消費税率の引き上げに伴う国の政策として、低所得者と子育て世帯（0～3歳6ヶ月児）を対象に、プレミアム付商品券が販売されます。

【購入対象者】

- ・令和元年度住民税の非課税者※
- ・平成28年4月2日から令和元年9月30日までの間に生まれた子が属する世帯の世帯主

【制度概要】

- ・町内の店舗で使用できる1セット5千円分の商品券を4千円で販売。（5セットまで）

News 2

【追加議案第2号】副町長の選任

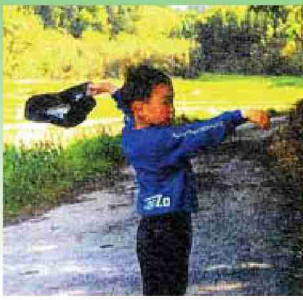
能條靖雄副町長の退任に伴う副町長の選任議案が満場一致で可決され、前総務課長の佐久間勇氏が副町長に選任されました

Q (坂井議員) 副町長選任の理由は？

A (町長) 成田空港の機能強化により、この地域はターニングポイントを迎えています。総務課長とし9年間リーダーシップを発揮し、行政を知り尽くし職員からの信頼も厚く、地域にも精通しているという観点からも適任であると判断し、人選しました。

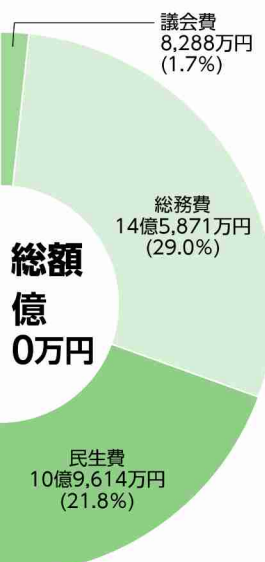
News 3

※住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護被保護者等を除く。



ちょっと気になる みんなのお金の使いみち2019

内訳



「備えあれば憂い無し」

消防防災

- 消防団消防車両更新3台 6,831万円(更新)
初年度登録から20年が過ぎた、高田地区、川津場地区、飯櫃地区の消防団に新車両を配備。
- 災害用備蓄消耗品入れ替え 528万4千円
消費期限が迫っている防災倉庫の備蓄品であるアルファ米やライスクッキーなどの5品目を約15,000食分入れ替え。

農業振興 「安定した農業用水の供給」

- 成田用水施設改築事業負担金 292万8千円(新規)
老朽化した成田用水施設の大規模改修に伴う負担金。
- 「風和里しばやま」ろ過装置交換工事 365万2千円
農産物直売所の水質確保のため装置を交換



「転ばぬ先の杖」

高齢者支援

- 75歳以上の人間ドック助成金 125万円(新規)
人間ドック費用の一部(経費の70%で上限5万円)を助成。

子育て支援 「子育て世帯をしっかりサポート」

- 学校給食費補助金 2,630万円(継続)
芝山町在住で特別支援学校に通う児童生徒の給食費や食物アレルギー対応も含め、全小中学生の給食を町がサポート。
- 中学生郊外学習事業費補助金 416万円
中学3年生の台湾修学旅行代金の補助として新たに1人4万円を支給。



○「旅立ちの本音」

【保護者】

- ・パスポートを頂けるのは、海外に出たいというモチベーションが上がるので良いと思います。
- ・高校で海外の修学旅行も増えているので、パスポートがあれば便利です。
- ・シャトルバスの定期券が使えるようにしてほしいです。ICカードを使っても片道270円かかるので。
- ・ふれあいバスの最終便の時間が夕方5時半では役に立ちません。
- ・千代田駅前に何も無いのが不便です。コンビニや待合室のようなところが欲しいです。
- ・高校通学で千葉方面に向かうのに、成田に出るか、八街に出るか、経路に悩みます。八街方面に出るバスがあると便利です。
- ・中学生も全ルートの通学バスに乗れるようにしてほしい。
- ・通学路のあちこちが歩道のない道路や草木が生い茂っているところが多いので何とかしてほしいです。

予算編成のテーマは…

未来に向けた魅力的なまちづくり予算 一般会計予算 50億3,200万円

道路整備 「未知があって道になる」

- 道路概略設計業務委託 1,451万6千円 (新規)
未来のまちづくりの骨格となる主要町道4路線の線形や位置などを決める概略設計。



「創造力が町を成長させていく」 未来戦略

- 総合計画策定事業 526万7千円 (新規)
令和3年度から10年間、芝山町の最上位計画となる、第5次総合計画を2年かけて策定。
- 総合戦略策定事業 145万3千円 (新規)
令和2年度から5年間の次期総合戦略を策定。

生活環境 「可燃ゴミの袋60枚を無料配布」

- ごみ袋無料配布事業 778万8千円
昨年に続き、町内の一般家庭、約3,000世帯を対象に、可燃ゴミの袋(大)を3袋(60枚)配布。



「心技体を育む環境」 教育環境

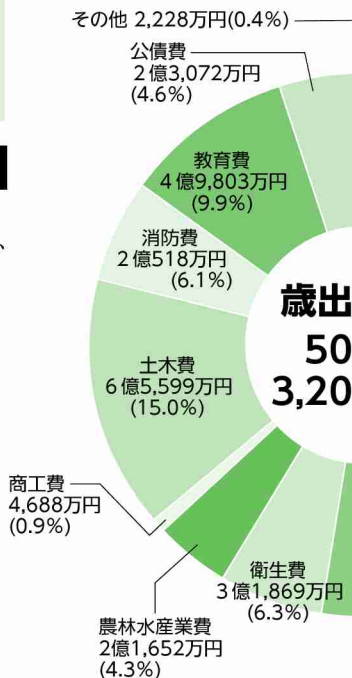
- 芝山中テニスコート人工芝等補修工事 2,089万8千円
教育施設改修の一環としてテニスコートの改修を行い芝山中テニス部の輝かしい伝統を未来に継承。

議会改革 「みんなの未来を背負って」

- 町議会議員選挙費 836万6千円
任期満了に伴う4年に一度の選挙で町の夢と未来が12名の議員に託されます。



支出



○ Interview ~中学校卒業式~

【卒業生】

- ・卒業記念としてパスポートをもらえるなんて嬉しかったです。
- ・期限のあるうちに、ぜひ海外へ行きたいです。
- ・私立の高校に行くので、さっそく修学旅行に使えます。
- ・大学受験が終わったら卒業旅行で海外へ行きます。

- ・ふれあいバスの時間がもう少し遅くまであれば、高校生には助かります。
- ・通学に便利な、八街駅に出られるバスが欲しいです。
- ・小池から東金へ行くのにウィングライナーバスを使いますが、料金が高いと感じます。
- ・芝山中では生徒数が少なかったため、高校の大人数の中で友達関係がうまくいか不安を感じます。

町民のための最良な 施策の推進

■総務関係予算

まちの未来を盛り込んだ予算は？

問（小嶋議員）平成31年度の予算編成は、空港機能強化への備えになるような内容は盛り込まれているのか。

答（財政担当課長）建設事業費的なものは含んでいません。継続中の都市計画マスタープランや上水道事業、4路線分の道路計画などが主な内容です。

問（坂井議員）子ども・子育て支援臨時交付金は何に使われるか。

答（財政担当課長）保育料の無償化に伴うもので全額国の負担です。

問（平山議員）将来、空港機能強化で財政が豊かになっても、人口が少ない状況で町は持続していけるのか。

答（町長）まずは都市計画マスタープランをしっかり作ります。さらには町の特徴を生かした魅力ある政策で、7500人の人口の維持を目指す

します。

問（川口議員）昨年度は経常収支比率が依然として80%越えで、財政構造の硬直化が懸念されている。平成31年度の予算編成でその点は改善されたか。

答（財政担当課長）経常経費の削減は難しいのですが、市町村の理想とされる75%以下に近づけるよう、委託費の見直しなどに取り組みます。

問（實川議員）第5次総合計画に向けた策定委託料の業者選定方針は。

答（企画政策担当課長）平成31年度から二か年で委託料を計上しますが、これまでの事業実績も踏まえ、無駄な予算を出さないように業者選択をしていきます。

問（伊橋議員）Aラン周辺地区の集会所や共同利用施設の内窓対策はどのようなになっているか。

答（企画政策担当課長）住宅ではないため内窓ではなく、厚さ5ミリの防音サッシの交換で対応します。

問（伊藤議員）町民活動総合補償費の補償範囲は地区独自の活動でも適

予算審査特別委員会レポート

3月13日から14日の2日間、全議員で構成された予算審査特別委員会が開催され、平成31年度当初予算が審議されました。

応されるか。

答（総務課副主幹）文書で申請された活動は補償されます。

問（岩澤議員）自主財源率が1を超え不交付団体になると、県の防音対策などの補助金はどうなるか。

答（企画政策担当課長）3か年で平均を取り数値が決まります。1を超えるると防音住宅の空調機の更新事業や公共施設などの交付金が減らされます。

問（坂井議員）多機関の協働による包括的支援体制構築事業委託費とは。

答（福祉保健課福祉係長）生活に多重の問題を抱えている方々に対して、行政と民間の福祉団体でネットワークを作り支えていく、新たな仕組みを作ります。

問（小嶋議員）国保の特別交付金で保険者努力支援分とは。

答（国保年金係長）医療費適正化、収納率向上、検診率の向上、医療費抑制に対する取り組みなどに対し、市町村に交付されるものです。



入学式を終えて

■(岩澤議員) 介護保険基金が来年度1億円超えの見通しだが、町民に還元してはどうか。

■(福祉保健課長) 東小跡地にできる特別養護老人ホームに備えるほか、町独自の取り組みについても協議したいと思います。

■まちづくり関係予算

■成田用水10年間の負担

■(平山議員) 耕作放棄地の図面を作成してどの様に活用するか。

■(まちづくり課長) 現時点の耕作放棄地は水田20ha畑123haで、農地の借り上げに活用します。

■(坂井議員) 農地流動化推進事業補助金の対象内容、実績は。

■(まちづくり課長) 対象者は3年以上の賃借権設定者です。借り手は原則町内に住所を有する認定農業者で、実績は10年未満3人、10年以上1人です。転作の未達成者やNANAの賃貸借は対象外です。

■(伊藤議員) 有害鳥獣を捕獲した場合の処分方法は。

■(まちづくり課長) 処理方法は町の協議会と相談して、検討していきます。

■(實川議員) 成田用水土地改良区補助金の内、施設改築負担金は今後も続くのか。

■(まちづくり課長) 水資源機構の事業であり、総工費181億円、10年間の事業です。市、町で2%の負担で、芝山町は面積割で全体の36.6%、1億3、250万円を10年間で負担します。

■(川口議員) 風和里のバーベキュー施設の利用状況は。

■(まちづくり課長) 昨年の4月から現在まで大人592名子供86名の利用です。

■(伊橋議員) 芝山公園の桜の木の対策は。

■(まちづくり課都市計画係長) 平成28年から3か年かけて土壤改良や植樹をして、山桜など土地に合った品種に変えています。

■(平山議員) 地籍調査は問題なく

進んでいるか。

■(地籍建設担当課長) 平成20年より現地調査を行い、7km実施しました。山林の境界は不明な所もありますが公園などを参考資料に判断しています。

■(川口議員) 地籍調査の進め方は。完了予定は。

■(地籍建設担当課長) 平成31年度は、高田、牧野地区、その後川津場地区を予定しています。調査期間はあと20年を予定しています。

■(小嶋議員) 学習指導員を増やす理由は。

■(学校教育担当課長) 中学校の入学予定者に支援を必要とする生徒が増えるためです。

■(内田議員) 中学生の英検受験の

現状は。

■(学校教育係長) 30年度は5級41名受験、うち26名合格。4級39名受験19名合格。3級31名受験13名合格。準2級12名受験3名合格。2級3名受験1名合格です。

■(實川議員) 千代田地区公共下水道計画の供用開始年度や対象地区の見込みは。

■(都市下水道担当課長) 千代田地区の都市計画マスタープラン見直しと合わせて、今後の公共下水道あり方を検討します。

■(岩澤議員) 現計画の町下水道計画は終了なのか。

■(町長) はにわ台ニュータウンは残りますが、現在の計画は終了です。



さくらひろばで花見を楽しむ人たち

議会の点

2019 予算

視

まちづくり常任委員会

新たな条例制定で町の森林保全

森林譲与税基金条例

問（伊藤議員）市町村の役割で公的管理とは何か。

答（まちづくり課長）今後作成する森林整備計画で具体化したいと思います。

問（平山議員）人工造林以外の森林保全は。

答（まちづくり課長）里山保全整備として関係団体と協働で進めます。

下水道施設建設工事の一部を変更

問（實川議員）20%相当の減額があるが。

答（都市下水道担当課長）湧き水がなかったため工法変更と入札差額による減額です。



芝山クリーンセンター

30年度一般会計補正予算

問（平山議員）土木管理費の賠償金の算出方法は。

答（地籍建設担当課長）平成7年当時の売買契約額を基にし、またそれが和解条件です。

問（麻生議員）空港周辺輸出協議会の負担金減額理由は。

答（まちづくり課長）現在事務レベルで検討中であり協議会は休止状態のため減額しました。

議会の 視 点

常任委員会
レポート

3月7日に開催された総務常任委員会では、議長から付託を受けた議案12件と陳情を、まちづくり常任委員会では、議案4件を審査しました。

総務常任委員会

国保税改正で子育て世代に恩恵

職員の勤務時間、休憩等に関する条例

問（伊橋議員）役場でタイムカードを導入する意向はあるのか。

答（総務課長）職員間で議論はしましたが結論付けまでには至っていません。

国民健康保険税条例

問（戸井議員）改正で、税が高くなる人と安くなる人がいるのか。

答（町民税務課長）所得や加入人数によって異なりますが、子育て世代にとっては恩恵がある改正かと思えます。

放課後児童健全育成事業

問（坂井議員）改正で、教員免許の更新を受けていない人も対象となったが、どのような場合が想定されるのか。

答（福祉保健課主幹）退職された先生を想定しています。



学童クラブの様子

国民健康保険特別会計

問（内田議員）基金の使途はどのような場合か。

答（町民税務課長）不測の事態が発生した時に取り崩すことになります。

介護保険特別会計

問（岩澤議員）基金繰入金と基金積立金があるが相殺して計上すべきではないか。

答（福祉保健課長）国・県支出金が翌年度精算となるため相当額を基金から繰り入れる形をとりました。

陳情審査 賛成多数（3対2）にて「採択」

「後期高齢者の窓口負担の原則1割負担の継続を求める」陳情

反対意見（戸井議員）低所得者や重い病気の方などへの配慮は必要だが、高齢者が増えることは確実であり財政状況が厳しくなるのは目に見えている。そのしわ寄せで、現役世代の負担割合がより一層高くなった場合、公平性などに問題が生じる。

賛成意見（坂井議員）国の政策は多種多様である中、高齢者への配慮も必要である。政府は消費税を増税する際に福祉の充実という目的があったはず。しかし、現在は他の費用への配分が多いと感じるので、福祉への配分を強く要望したい。

議員の賛否を公開

平成31年3月定例会で審議した
議案とその結果

※議長は採決に加わりません。

議案番号	上程された 議案・概要・結果 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 退席：退	議席番号 議決結果	議案 掲載ページ	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
				坂井慶子	實川嘉一	麻生孝之	岩澤達弥	伊藤 米	小嶋 秀樹	戸井 沢夫	石田 謙一	内田 白民	平山 弘	川口 幸雄	伊橋 寿夫		
条例の制定																	
第1号	芝山町森林環境譲与税基金条例（国策として荒廃森林の整備を目的とした資金の交付に伴う新たな条例制定）	可決 賛(11)・否(0)	P8、16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
条例の一部改正																	
第2号	職員の勤務時間、休憩等に関する条例の一部改正（働き方改革の一環として時間外勤務命令の上限を定める）	可決 賛(11)・否(0)	P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第3号	芝山町が設置する専用水道の水道技術管理者の資格を定める条例の一部改正（専門職大学の創設に伴う水道技術技術者の資格改正）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第4号	芝山町税条例等の一部改正（税務行政の諸法令に準じた文言の改正）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第5号	芝山町国民健康保険税条例の一部改正（働きざかり世代の負担軽減を目的とした税率改正）	可決 賛(11)・否(0)	P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第6号	芝山町学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正（専門職大学の創設に伴う放課後児童支援員の資格改正）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第7号	芝山町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正（主任介護支援専門員の定義を一部改正）	可決 賛(11)・否(0)	P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第8号	芝山町地域包括支援センターにおける法格的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正（職員定数を実状に即した人員構成に変更するもの）	可決 賛(11)・否(0)	P2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案第1号	芝山町議会委員会条例の一部改正（町機構改革による課設置条例の改正に伴い常任委員会の所管事務を一部改正）	可決 賛(11)・否(0)	P2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度補正予算																	
第10号	一般会計（第5号）（財政調整基金への積立や、児童福祉費1,662万7千円を減額し総額52億4,085万9千円とする）	可決 賛(11)・否(0)	P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第11号	国民健康保険特別会計（第3号）（基金積立金1,002万2千円の増額や、一般療養給付金4,121万9千円等の減額により総額10億1,779万1千円とする）	可決 賛(11)・否(0)	P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第12号	公共下水道特別会計（第4号）（工事委託費等3,495万9千円を減額し、総額3億2,307万2千円とする）	可決 賛(11)・否(0)	P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第13号	介護保険特別会計（第4号）（施設介護サービス給付金572万5千円の増額や、介護予防サービス給付金244万9千円等を減額し、総額6億6,048万円とする）	可決 賛(11)・否(0)	P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第14号	後期高齢者医療特別会計（第1号）（後期高齢者医療広域連合給付金200万円等を減額し、総額9,517万3千円とする）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成31年度予算																	
第15号	一般会計	可決 賛(11)・否(0)	P4、5、6、7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第16号	国民健康保険特別会計	可決 賛(11)・否(0)	P6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第17号	農業集落排水事業特別会計	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第18号	公共下水道事業特別会計	可決 賛(11)・否(0)	P7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第19号	介護保険特別会計	可決 賛(11)・否(0)	P7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第20号	後期高齢者医療特別会計	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
人事																	
追加議案第1号	農業委員会委員の任命同意（任期満了に伴い農業委員会委員12名及び推進委員8名の任命に同意するもの）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
追加議案第2号	副町長の選任同意（佐久間勇氏の副町長選任に同意するもの）	可決 賛(11)・否(0)	P3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
陳情																	
陳情第1号	後期高齢者の窓口負担の原則1割負担の継続を求める陳情書	可決 賛(6)・否(5)	P8	○	○	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	-
発議案第2号	「後期高齢者の窓口負担の見直し」にあたり原則1割負担の継続を求める意見書案	可決 賛(7)・否(4)		○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	-
その他																	
第9号	公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の変更協定の締結（工事内容の変更に伴い協定の一部を変更するもの）	可決 賛(11)・否(0)	P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第21号	損害賠償の額の決定及び和解について（宝馬地先の町道用地に関して損害賠償額1,858万1,939円で和解することの同意）	可決 賛(11)・否(0)	P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

言葉にして表現することは、 目標に近づく一つの方法

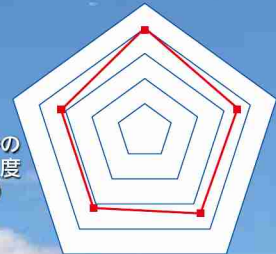


3月定例会 一般質問

- ①小嶋秀樹議員…………… P 11
・ 航空機騒音対策基本方針の考え方
- ②岩澤達弥議員…………… P 12
・ 成田空港機能強化関連事業
・ 平成 31 年度予算の目玉事業
- ③坂井慶子議員…………… P 13
・ 児童虐待に関する対応
・ 子ども医療費の 18 歳拡充
- ④實川嘉一議員…………… P 14
・ 成田空港の機能強化
・ パブリックコメント要綱制定の背景
・ 介護保険に関する受領委任払い
- ⑤麻生孝之議員…………… P 15
・ 上水道計画の進捗状況
・ 芝山小学校前の開発計画

〈一般質問の通知表〉

①テーマ設定 (4)



②情報
収集
(3.6)

⑤答弁の
満足度
(3.1)

④質問の組み立て (3.1)

③分析と追求 (3.4)

テーマ設定は良いものの「質問の組み立て」と「答弁の満足度」が低い評価となりました。

チェック

一般質問を傍聴された方に5項目を5段階評価してもらいました。
数値は一般質問全体の平均点です。

傍聴席の声

(60代男性)

・ 広報や議会だよりなどでも、ある程度の情報は得られるものの、議会において肉声のやりとりを見聞することの重要性を実感した。

(60代男性)

・ もっと多くの町民が傍聴するように、議員もPRが必要だと思う。

未来の指針、 「騒音対策基本方針」!!

問 平成10年に策定された「空港づくり大綱」、20年後の総括は。

答 【町長】 多種多様な施策があり、すべての総括は難しい。防音工事の助成は充実しました。

問 これから空港と町の形が大きく変わる。土地利用の变化、生活・環境インフラの整備等々、具体的な対策は。

答 【町長】 各関係機関と協議し、現在策定している都市計画マスタープランの中で示します。

問 農業の現状は非常に厳しい。農地法の規制緩和を含む対策が必要ではないか。

答 【町長】 行政、農業委員、農地利用最適化推進委員が中心となり、「人・農地プラン」に沿って農地利用の方向性を検討します。

問 移動範囲の拡大により、なお一層深刻な集落機能の低下が進んでいく。今後どう対応していくのか。

答 【町長】 現行法で集落分断を解消する方法はありません。しかし、これが大きな問題だと認識しています。法令を超えてどんな対策ができるのか検討していきます。

問 空港周辺における南北格差の原因は、確固とした都市計画が無かったからだと考えるがどうか。

答 【町長】 まったくその通りだと思います。現在策定中

の都市計画マスタープランが今後の地域振興の成否に関わる必要要件になります。

問 行政課題が山積する中、今後の基本姿勢は。また、第3滑走路の共用時期までに、目に見える町の形を示すべきではないか。

答 【町長】 現在、県において「実施プラン」が策定されています。町の都市計画マスタープランと整合性を図り、目に見える形を示していきます。

問 農地と林地、共に保全し整備していくと記されているのが、どんな方法を考えているのか。

答 【町長】 地域ぐるみの農地保全という観点から、多面的機能支払交付金事業を推進します。また、森林環境贈与税や各種補助金を活用して林地保全

を図っていきます。

問 岩山地区に多機能型物流センターを誘致すると記されているが、どんな施設なのか。

答 【町長】 新規事業ではなく、かつての整備計画に記されていたもので、具体的な進展はありません。

問 千代田駅と町内拠点を結ぶバス路線を推進すると記されているが、どんな事業形態を考えているのか。

答 【町長】 空港シャトルバス、あいあいタクシー、ふれあいバス、ウィラーバス等の公共交通を今後の小池地区再整備に合わせて再編成します。



小嶋 秀樹 議員
(清祥会)

(所要時間59分)



役場発ウィラーバス

空港機能強化 受け入れの メリットは？

問 騒特法に基づき新たに移転補償が受けられる対象が、町で217戸と発表されたが、
【町長】 現地調査など精査の上最終的に217戸となりました。

問 空港会社が約束した追加支援に、何を要望するのか。
【町長】 騒音の影響を受けるA滑走路側住民の対策を中心に考えていますが、現時点では決まっています。

答 内容設置事業、約4カ月で14件、6%の申請にとどまっています。残りの皆さんの意向を確認すべきではないか。

問 騒音の影響を受けるA滑走路側住民の対策を中心に考えていますが、現時点では決まっています。
【町長】 騒音の影響を受けるA滑走路側住民の対策を中心に考えていますが、現時点では決まっています。



完成した内窓



岩澤 達弥 議員
(平成会)

(所要時間55分)

答 【町長】 全員から聞くことは困難です。今年でなくなる事業ではありませんので情報提供はいたします。

問 31年度目玉事業は何か。

答 【町長】 消防防災力強化、75歳以上人間ドック助成、保育料無料化、住宅リフォーム補助、危険ブロック塀改修補助、ゴミ袋無料配布等です。

問 空港機能強化の合意、時間延長の合意で、空港側はメリットを受けている。半面、町民には報告も説明もなく不安が増大しデメリットが先行している。全町民にメリットを実感してもらう事業は何か。
【町長】 当初予算では騒音地域の新たな対策や全町民に享受されるような具体的な予

答 【町長】 当初予算では騒音地域の新たな対策や全町民に享受されるような具体的な予

算は盛り込んでいません。

問 防犯灯の設置、センターラインや外側線の引き直しは、町民の願いです。空港からの財源で実施すれば機能強化に対する理解も進むと考えるが。
【町長】 財政負担を考慮しながら防犯灯の整備はかかります。限りある維持管理予算で町道の適正管理に努めます。

問 町長答弁の重要性をどう考えるか、答弁に対する検証はされているのか。
【総務課長】 議会は町の意思決定機関、町長は執行機関であり、相互に牽引し合い担

いながら町を運営していきます。町長の発言は責任を持たなければならぬし影響度も高いです。今後、意思決定をきちんとやって行ければと思っています。



4月1日就任の佐久間副町長

答 【町長】 検討の段階で組織をつくるまでには至っていません。
問 高谷川の改修・側道整備に、町民は大いに期待している。実現できるのか。
【町長】 優先順位の高い事業として具体的に進めていくことが我々の役割だと思っています。

問 30年12月18日に決定した航空機騒音対策基本方針で、「芝山鉄道延伸については関係機関による更なる検討を進める」と書かれている。どのような会議で検討していくのか。
【町長】 検討の段階で組織をつくるまでには至っていません。

子ども命と 尊厳を守る対応を

児童虐待への対応は？

問 万が一、家庭での児童虐待が疑われるような事案が発生した場合、町としてはどのような対応をするのか。

答 【教育長】学校の教職員は、学校生活のなかで常に児童・生徒の表情や身体的な変化を見守るように心がけています。理由のない不登校が続く場合や気になる点があれば、福祉保健課とも連携をとり、個別支援会議などを設け、児童・生徒の身を守るための早急な対応を行います。



小学校の一斉下校

答 【福祉保健課主幹】虐待の情報があつた場合、まずは児童相談所、あるいは当町の担当職員が48時間以内に直接家庭へ出向いて、児童の安否を確認します。そのあとでどのような支援が必要か※要保護児童対策地域協議会で、それぞれ個別の案件としてしっかりと協議します。

問 子ども医療費助成拡充を
2020年度からの「子ども・子育て支援事業計画」で、新たな施策として子ども医療費の助成を、現行の「15歳ま

で」から「18歳まで」に拡充してはどうか。

答 【町長】家庭になるべく負担をかけないようにする子育て支援の制度を整えることが、少子化対策の一つになるだろうという認識は持っています。この問題は検討に値すると思っていますが、給食費の完全無料化を始めたばかりでもあるので、しばし時間を頂きたいと思います。

問 町長の選挙公約であった幼児教育を取り入れた保育サービスの充実とは、英語教育に取り組むことではなかったか。

答 【町長】今年度の試みとして、ある保育所では年長児

保育所での英語教育への取り組みは？

クラスで英語の歌をCDで流し、お遊戯会で歌を発表したり、英語のカードを使った遊びも取り入れました。今後それぞれの保育所にもこのように英語に親しめる環境を作っていきます。



保育所の様子

旅券手続きの窓口業務の開設は？

問 近隣市町ではパスポート申請窓口を続々と開設している。空港に接する芝山町で対応出来ないのは何故か？

答 【町長】今の芝山のような小さな市町村では、場所と人員を割いても手続きをする方は一日一人もいないのではと思います。効率を考えるとあまり積極的に取り入れたいとは考えていません。郡内での話し合いで今後協議して行きます。



坂井 慶子 議員
(創芝会)

(所要時間51分)



【要保護児童対策地域協議会】(※)市町村が児童福祉法に基づいて設置するもので、自治体や警察、児童相談所などの関係機関で構成される。芝山町では平成25年6月から設置している。

夜間飛行緩和対策の充実を

問 A滑走路側の1時間延長の先行実施について、10月末からと四者協議で正式に決まっていますが芝山町の受け入れ理由は。

答 【町長】空港会社から町が実施する環境対策、地域振興策に一層の協力をするととの提案があり、地域に十分な利益があるものと自治体連絡協議会を経て、決定しました。

問 夜間飛行緩和について、周辺市町の中に空港会社が騒音対策などを追加支援する方針を示し、受け入れを表明したが、芝山町に追加支援策は示されたか。

答 【町長】具体的な追加支援策は示されておりません。

問 夜間飛行緩和の先行実施を踏まえて、A滑走路側の騒音下の市町に対し、周辺対策交付金のなかから環境対策に充てることを目的とする「A滑走路特別加算金」が交付されるが、その使い道は。

答 【町長】騒音の影響を受けるA滑走路側の住民の方々への対策を中心に進めていきたいと考えています。



Aラン山田地先



實川 嘉一 議員
(創芝会)

(所要時間56分)

町民の町政への積極的な参画を

問 芝山町パブリックコメント手続きに関する要綱が平成30年7月4日に告示されたが制定の背景は。

答 【町長】町民の町政への積極的な参画を即し、公正の確保と透明性の向上が求められています。

問 パブリックコメント手続きの対象となる具体的な施策等は。

答 【町長】町民の生活に広く影響を及ぼす町の基本的な施策などの策定に際し実施します。現在、空き家対策計画(案)について公募しており、今後、都市計画マスタープランや上下水道基本想などを想定しています。



問 芝山町地域防災計画のパブリックコメント実施状況は。

答 【町長】意見はありませんでした。

問 施策等の公表、およびパブリックコメントの実施結果の公表方法は。

答 【町長】年度ごとに取りまとめ、施策の内容、意見公募期間、意見件数などを町ホームページで公開します。

介護保険制度の充実を

問 平成30年3月議会において福祉用具や住宅改修費の受領委任払いの提案をしたが、その後の検討内容は。

答 【町長】31年度、※第8期事業計画策定のためのニーズ調査を実施し、判断します。



【第8期介護保険事業計画】(※)(令和3年度～令和5年度)芝山町におけるすべての高齢者が、住み慣れた地域でいつまでも健やかに、安心して暮らせるよう、介護、介護予防、生活支援などの各種施策、サービスの提供量、提供体制、介護保険財政の安定化の方策を示すもの。

未来に向けた 街づくりを

上水道計画実現にむけて

問 上水道基本構想策定業務の進捗状況は

答 【企画政策担当課長】町の現状把握、住民と企業にアンケートの実施、水源調査などを行っている。また、県水政課や周辺自治体、近隣水道事業者との情報交換も行っています。

問 都市計画マスタープランとの整合性を図りながら進め



芝山小学校前

ているのか。

答 【企画政策担当課長】新たな住宅地や企業進出のためには、重要なインフラとしての整備が求められている。水需要が大きく見込まれる地域がどこになるのか、マスタープランとの整合性を図りながら進めています。

問 管理運営についても検討されているのか、また県の水道ビジョンや水道法の改正も加味しながら進めているのか。

答 【企画政策担当課長】管理運営については町に見合った方法が必要だと考えています。県水道ビジョンについては将来水道事業を立ち上げた場合、どの地域の枠組みに入るのか、印旛ブロック、九十九里ブロックと2つの選択肢の記載となっています。水道法の改正については、指針として認識しながら事業を進めていかなければならないと考えています。

た方法が必要だと考えています。県水道ビジョンについては将来水道事業を立ち上げた場合、どの地域の枠組みに入るのか、印旛ブロック、九十九里ブロックと2つの選択肢の記載となっています。水道法の改正については、指針として認識しながら事業を進めていかなければならないと考えています。

小学校前の開発計画は

問 道路拡張計画の進捗状況は。

答 【町長】30年度は試験測量と路線測量業務を実施。31年度は道路詳細設計と用地測量を実施する予定です。

問 住宅整備についての考え方は。

答 【町長】小池地区全体の地域活性化になると考えてお

り、多様な都市機能が集積する町の中心拠点であり生活利便性を支える都市機能の維持、充実を図るとともに機能強化に伴う移転対象者と新規定住者を受け入れたいと考えます。

公共交通の利便性向上をめざして

問 交通ネットワークを構築するには柱となる公共交通が必要と考える。その候補として芝山鉄道の将来を改めて検討していく時期にきていると思うが。

答 【町長】厳しい経営状況で踏まえながらも、空港機能強化策の一つのチャンスとして、検討の場をつくり出すきっかけとしたいと考えます。

問 実施プランの中にも記載されているバスターミナルの整備事業についてどのように考えているのか。

答 【町長】公共交通すべてを、小池地区を中心拠点として通学や通勤の利便性を高めることを目的にバスターミナルの整備を検討しています。



麻生 孝之 議員

(創芝会)

(所要時間56分)



内窓設置事業

■ 1月29日

第1回臨時議会提出議案

■ 問(小嶋議員) 歳出の農業費と都市計画費に特別会計繰り出し金が入っているが内容は。

■ 答(総務課長) 職員の人件費分として、農業集落排水特別会計と公共下水道特別会計に繰り出しています。

報告事項 空き家対策

■ 問(平山議員) 具体的な対策は検討しているのか。

全員協議会

どんな難問にも
必ず答えはある

Report

■ 答(まちづくり課主幹) リフォーム補助金制度・空き家バンクの創設、荒廃した空き家の除去指導の検討をしていきます。利活用については、流通を進める上でデーターバンクを整備して公表することが第一歩だと考えます。

■ 問 「機能強化に関する確認書」について、NAAからの説明

■ 問(岩澤議員) 町内でA滑走路の内窓設置状況は、対象の約6%しか申請しておらず非常に少ない。制度を理解していない人が多いので、対策を講じるべきと思うが。

■ 答(NAA) 2回目のダイレクトメールを活用し、あらゆる方法で周知と実施に向け、財団とも連携します。

■ 問(小嶋議員) 同意書がどの程度まとまったら国に事業認可申請を行うのか。

■ 答(NAA) 現時点で具体的な数値は答えられませんが、一日も早く

航空法の変更許可申請を出したいと思えます。用地部は全国を回って同意書を取得しており、国交省へも逐一報告しながら、どのタイミングで申請するか調整していきます。

■ 問(内田議員) A滑走路特別加算金の2千万円は少なすぎて使い方が難しいと思うが。

■ 答(NAA) 需要予測の中で徐々に増えていくのではないかと思われ

■ 答(NAA) 交付金自体の枠も増えるので、必要な環境対策費はその中でしっかり対応していきます。

■ 2月20日

森林環境税と森林環境譲与税の創設

■ 問(小嶋議員) 森林環境税を含む個人住民税の負担額は。

■ 答(まちづくり課長) 県が千円、町が3千円、国税となる森林環境税が千円で合計5千円になりますが、税負担の増減は生じません。

■ 3月1日

第1回定例会提出議案

■ 問(坂井議員) ブロック塀の改修補助制度に関して500m以内から外れる補助対象者以外への注意喚起は。

■ 答(まちづくり課主幹) 概ね500mで対応していく予定です。

■ 3月11日

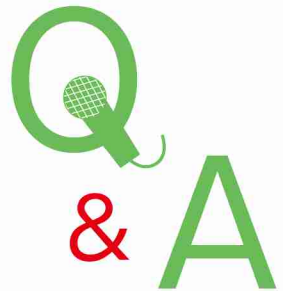
都市計画マスタープラン素案に係る住民説明会

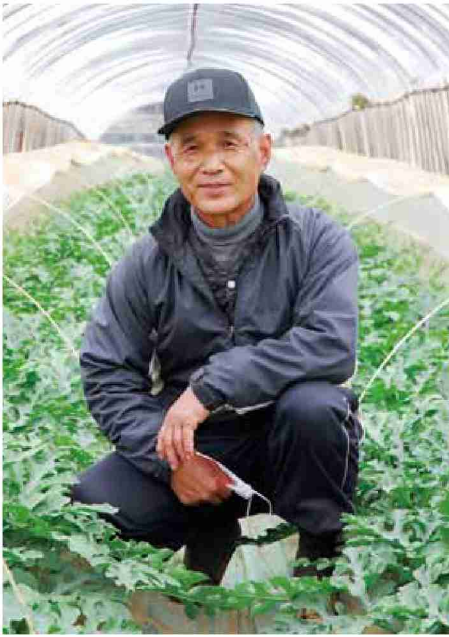
■ 問(川口議員) 説明会に出席しない人にはどのように知らせるのか。

■ 答(まちづくり課主幹) 概要版を各戸に配布します。

■ 問(實川議員) 3つの地区の具体的な土地利用は。

■ 答(まちづくり課主幹) 小池は第一種住居地域、千代田は商業系を中心に考え隣接する形で住居エリアを設けたいと思います。川津場は、空港移転者の代替地を前提とし住居地として整備したいと思います。





石橋喜代志さん（新井田新田）新規認定農業者

Pick

議員提案を追跡調査

#2



「基幹産業の農業を守り、 発展させるためにできること」

一般質問の要点

平成28年6月定例会

① 農作業機械が壊れたら「農業をやめる」という話をよく耳にする。機械化助成の導入が必要と考えるが。

② 機械化の助成は現在実施されておりません。将来性や持続性のある施策と支援体制の構築に向け、今後調査、検討します。

平成29年6月定例会

③ 認定農業者協議会の会員が減少しているが今後の対応は。

④ 認定農業者に対する振興策について担当課で協議します。

町では、議員からの提案もあり、平成30年度から芝山町認定農業者育成事業補助金を新設しました。

希望と共に 新たな価値を

この制度は、中核となる農業経営者が他産業並みの所得を得られるように助成するものであり、農業機械の購入や育苗ハウスの建設費の一部を補助するものです。

平成30年度は、5件の申し込みがあり施肥機付き田植え機の導入や育苗ハウスの建設に利用されました。また、認定農業者は12名が新規認定され、現在は90名となりました。

いま、農村は人口の減少や高齢化により集落の維持が危ぶまれていきます。祭りや草刈等の共同作業が困難になり、空き家が点在しているのが現状です。昔から農業は集落の維持に貢献してきました。必ずしも助成金が農業を強くするとは限りませんが、農業を維持する必要な施策の一つになります。

これからの農業の展望

日本の農業の現状は、日米貿易交渉が始まり、環太平洋連携協定（TPP）を上回る要求が予想され、厳しさが増えています。

下吹入の川口雄司さんは「生産資材のコストは上がるが、生産物の単価は追いつかない。付加価値を付けてコスト削減を図れるよう考えられない」と言っています。

後継者につなげる

なぜ農業の後継者が増えないので



川口雄司さん（下吹入）導入された施肥機付き田植機

でしょうか。よく脱サラして農業を始めるという人がいますが、農業用の機械を購入するにしても相当な初期投資が必要です。それには農業をするために借金までするという若い世代は少ないでしょう。

「息子（33歳）が農業をやると言ってくれた」と嬉しそうに語っていたのは新井田新田の石橋喜代志さん。「パイプハウス更新にあたり、補助制度を利用することにより建設費の一部になれば」と（同）と、認定農業者の申し込みをされました。

この補助金について、対象者の拡充や金額の拡大を望む声もあり、事業効果を検証し、今後の改善を求めていきたいと思っています。



未 来予想図の素案を公開

3月17日 都市計画マスタープラン説明会



▲住民説明会で地域の未来を語る出席者

概ね20年後の将来を見据え、実現に向けたまちづくりの方針を定めるといった内容の「都市計画マスタープラン」の住民説明会が、3月17日に役場南庁舎研修室で行われました。第一部の概要説明に続き第二部では出席した34名が4グループに分かれて、示された素案に関して意見を交換しました。

都市計画マスタープランは東京大学大学院工学系研究科准教授を委員長とする16名の委員で構成された「都市計画マスタープラン策定委員会」で審議され、平成30年度は3回の会議を開催しました。今年度は地域別に住民説明会等を開催しながら、計画を策定する予定です。

Interview

「未来を語ろう～住民説明会で聞きました」



文違 洋子さん (白根)
上水道整備に期待

移転先の住宅整備がいつになるのか、どんな環境になるのかが気になります。計画に載っている新しい住宅地の水質が心配なので、早急な水道の整備が必要だと思います。



木内 仁之さん (はにわ台南)
交通体系の確立が必要

この町には「交通まちづくり」と「地域活性化」が必要だと思います。住民と行政が協働でまちづくりをするという意識の高揚が重要です。はにわ台を中心拠点ゾーンへ取り込み、交通体系を確立すべきです。



加藤 しげさん (白根)
高齢者にやさしい暮らし

私の住む地区が空港の機能強化で移転になります。高齢で車の運転が出来なくなったので、スーパーや病院が近くにあれば、何より安心して暮らしていけるとと思います。

議員 全国自治功勞表彰 員在職15年の全国表彰

全国自治功勞表彰

平成31年2月6日に東京都内で開かれた全国町村議会議長会定期総会において、内田白民議員が自治功勞表彰（町村議会議員15年以上）を受賞されました。

現在は、空港対策委員会副委員長としても議会内の意見を調整し、国・県・NAAに意見するなど、活躍の場を広げています。

内田 白民 (岩山)

Profile

うちだ・さたみ

平成16年2月の町議会議員選挙で初当選を果たし現在4期目。平成26年3月17日～平成27年3月20日まで議長を歴任。現在は議会選出の監査委員。70歳





▲表彰状を手にした貴川委員長他議会だより編集委員

全 国コンクールで優秀賞を受賞

議会広報全国コンクール

全国町村議会議長会が主催する「第33回町村議会広報全国コンクール（以下、「コンクール」という。）」の審査が行われ、「芝山議会だよりNo.119号」が優秀賞（第4位）を受賞しました。

コンクールは、全国から応募のあった279紙の中から総合的に秀でた広報紙10紙と、表紙写真や編集・デザインなどの4部門で秀でた広報紙を選定するものです。

千葉県議会の広報紙がトップ10入りしたのは33年の歴史上初めてのこと。審査委員からは「一般質問を含む議事公開に訴求力がある。」「議員提案追跡調査は事業の検証にもなっており説得力がある。」「動きのある写真と的確な見出しで編集が光っている。」などの講評を頂きました。

芝山議会だよりは、議会だより編集委員5名がインタビューや写真撮影、原稿やレイアウトなどの編集作業を担当しており、年に4回発行しています。



優秀賞に輝いたNO.119号

町の様々な課題に関する質疑や議会活動をお伝えする議会だより。デザインなどの見た目だけではなく、「聴く」ことを意識した紙面づくりも積極的に進めていきたいと考えておりますので、今後ともご協力いただけますようお願い致します。

新 2月18日 成田空港機能強化に伴う提言 交通システムの構築を提案

芝山町を含む成田空港の近隣市町で、地域振興策を盛り込んだ「実施プラン」の策定に向けた調整が進む中、芝山町議会が未来に向けた最重要課題2項目を「提言書」としてまとめ、芝山町に提出しました。受け取った相川町長は「議会の意見はもっともで、新住民を受け入れるには提言書にある視点が必要だ」との見解を示しました。

【提言書概要】

一つ目は、交通利便性の向上をテーマにした「公共交通システムの構築」です。町の将来を支える現在の中学生アンケートにおいても重点的に取り組むべきまちづくりの1位は「鉄道の利便性向上」であり、成田空港までのアクセスさえ良くなれば、必ず芝山町の住環境は大きく見直されます。同時に上水道や道路といったインフラ整備を計画的に行うことで、人口流出に歯止めがかかると共に、成田空港で働く人々の生活拠点として選ばれたいと確信しており、正に起死回生の施策だと認識しております。また、公共交通システムの導入は、利便性の向上だけでなく、交通車両の増加に伴う排ガスや交通渋滞といった、環境汚染対策や生活環境対策にも結びつくものと判断しました。

二つ目は、住環境の整備をテーマにした「小池地区の再整備」です。現在、芝山小学校前の土地を活用した住宅地整備計画の策定に向けた動きがあることは伺っております。そこで、事業着手の優先順位は後になるかもしれませんが、「コンパクトシティ」というコンセプトを掲げた、「小池地区の再整備」という文言を計画に加え、生活・経済活動の拠点づくりを目指してほしいということです。

▼町長室で町執行部と議論を交わす議員団



My Episode 8

Home Town

「ある日突然あなたが主役」

Qどんなきっかけで、芝山町にやってきましたか？

実家は埼玉県川口市です。芝山町で活動するNPO法人で仕事を始めたのがきっかけです。

Q芝山町の印象は？

いつも飛行機の音や姿があって、のどかな農村と近代的な空港が隣り合わせなので、率直に言うと「不思議な田舎」です。

Q芝山町での生活はどうですか？

今は農事組合法人「白枳」での手伝いと都内で会社の事務仕事を並行しています。

Q町に望むことは？

観光客にしても新規住民にしても、人を受け入れる体制が十分に整っていないと感じます。来た人が心惹かれるような施設や環境を作って欲しいです。



じゅんいち
高橋 純一さん
(川津場)

Information

令和元年第2回芝山町議会
定例会のお知らせ

6月4日(火)から
7日(金)

開催予定。

議会は、どなたでも傍聴できます。
私たちに一番身近な政治を感じて
みませんか。

文化やスポーツなど、特色を出すとい
いのではないのでしょうか。

編集後記

まさに平成が終わりを告げ、令和の
始まる日にこの議会だより123号は
発行されます。昨年度末に119号の
全国コンクール4位入賞が発表されて
からまだ間もないところですが、私
たち編集委員もこれを励みに新たな気持
ちで、明るく未来に向けて紙面づく
りを進めていきます。

いま芝山町は、機能強化をめざす成
田空港との関係のなかで、町の風景や
人の流れが大きく変わる転換の時を迎
えようとしています。さらには、国内
全体に関わる少子高齢化の波や、経済
や文化のグローバル化から生じる社会
構造の変化という渦にも、否応なしに
巻き込まれていきます。

町の目標を達成する際に、大きな流
れを見据えつつ自らの動力を持つのが
行政の役目なら、そのかじ取りをして
正しい方向に導くのが議会の役目で
す。
議員は町民の皆様の大伴者であるこ
とを肝に銘じ、この議会だよりを通じ
て、明瞭で分かりやすい活動の報告を
続けていきたいと思います。

編集委員一同